

モバカルネット機能追加（2021 年 6 月）

2021 年 6 月 29 日

機能追加

1. 訪問薬剤管理指導書（病名・処方付き）を一括作成できるようにしました。
2. 文書一括作成でカルテ作成する際に記入日が未入力の場合はアラートが出るようにしました。
3. 検査の算定項目に対応する疑い病名を一括入力できるようにしました。
4. 疑い病名の「疑い」からチェックを外した際、中止に転帰した疑い病名と確定病名を同時に登録できるようにしました。
5. ORCA 送信でその他の選択式コメントに対応しました。
6. 検査項目が 41 以上あった場合に分割して ORCA 送信するようにしました。

文書関連

1. 「マッサージ同意書(H30 年版)」の関節拘縮の項目の表現を「手指関節」「足関節」から「手首関節」「足首関節」に変更しました。
- ★「マッサージ同意書(H30 年版)」は必ず最新バージョン（19.7）のモバカルで作成してください。
2. 「医療要否意見書」の所在地及び名称の入力フィールドを広げました。
 3. 「マッサージ同意書(H30 年版)」「針及びきゅう療養費用同意書(H30 年度版)」の「印」の字を非表示にできるようにしました。また、裏面の文言を最新の内容に修正しました。

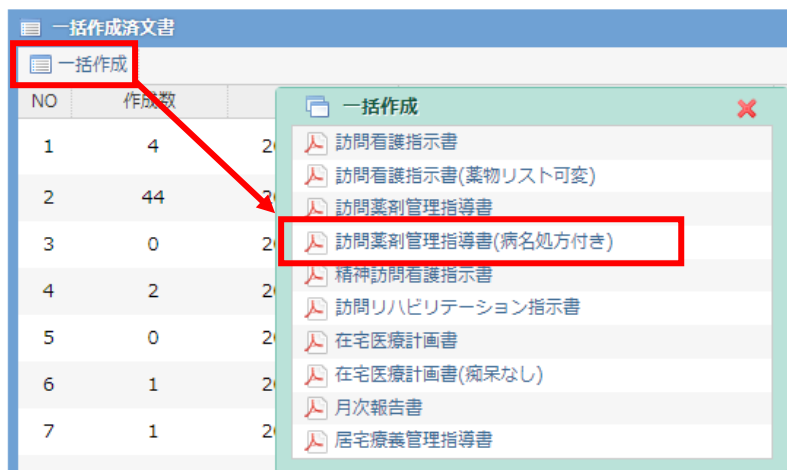
軽微な修正

1. 患者情報>詳細検索の並び順に訪問先名称を追加しました。
2. 患者情報の詳細検索で入院の期間を指定できるようにしました。
3. 患者情報のタグ検索に AND 指定を追加しました。
4. レセプト一覧の画面に診療タイプを追加しました。
5. 代行入力の画面にページ指定を追加しました。
6. 「保留タスク」のタスク数も表示されるようにしました。
7. 「保留タスク」からタスクを「完了」できるようにしました。
8. FAX の入力用ポップアップの表示で背面の画面が隠れてしまう問題に対応しました。
9. 自費コードを検索で表示させてから行為に追加すると単位が表示される不具合を修正しました。
10. カルテの編集画面で認知症自立度の表示が消えてしまうのを表示するようにしました。

1.訪問薬剤管理指導書（病名・処方付き）を一括作成できるようにしました。

※一括作成する際、患者の医事文書画面にコピー元となる文書が作成されている必要があります。

記録・文書＞一括処理から「訪問薬剤管理指導書（病名処方付き）」を選択してください。



各項目の入力・選択をし、「実行」ボタンを押すと文書が作成されます。

コピー元の月	コピー元となる文書の作成月を指定してください。
記入日	文書に印字される記入日です。
作成日	モバカル内に表示される作成日です。
処方	文書の処方欄に印字される内容を選択してください。 定期：患者の定期処方 前月：コピー元文書に入力してある処方内容
病名	文書の病名欄に印字される内容を選択してください。 現在：カルテに登録している保険病名 前月：コピー元文書に入力してある病名
死亡・終了患者を除外	死亡・終了になっている患者の文書作成が不要な場合はチェックを付けてください。

2.文書一括作成でカルテ作成する際に記入日が未入力の場合はアラートが出るようにしました。

記録・文書＞一括処理から訪問看護指示書・訪問看護指示書（薬物リスト可変）・精神訪問看護指示書を作る際に、文書カルテ作成にチェックが付いていて「記入日」欄が未入力の場合は下記のアラートが表示されるようになりました。

NO	作成数
1	4
2	44
3	0
4	2
5	0
6	1
7	1
8	9
9	1
10	1



記入日を選択してください

OK

3.検査の算定項目に対応する疑い病名を一括入力できるようにしました。

カルテの行為欄に検査項目を追加したら、「チェック」ボタンを押します。

<検査項目>			
BIL/総 AST	BIL/直 AIT	TP AIP	Alb ID

適応病名がカルテに登録されていない項目には、赤い「！」アイコンが付きます。

行為

行為入力 算定セット 過去 チェック

<検査項目>

BIL/総 ! BIL/直 ! TP ! Alb !
AST ! ALT ! ALP ! LD !
yGT ! ChE ! Amy ! CK !
Tcho ! HDLコレステロール ! TG !
ナトリウム及びクロール ! カリウム ! BUN !
クレアチニン ! UA ! グルコース ! 末梢血液一般 !
HbA1c !
末梢血液像 (自動機械法) ! NTproBNP !
CRP !

<行為備考>

☐ 定期算定として登録

保険: 国保 (3割) 公費:

病名チェックは、ORCA の病名チェック内容に準じています。
末梢血液一般など適応病名チェックマスタがないものには「！」アイコンが付きません。

赤い「！」アイコンを押すと候補病名のポップアップが出ます。該当の病名を選択してください。

行為

行為入力 算定セット 過去 チェック

<検査項目>

BIL/総 ! BIL/直 ! TP ! Alb !
AST ! ALT ! ALP ! LD !
yGT ! ChE ! Amy ! CK !
Tcho ! HDLコレステロール ! TG !
ナトリウム及びクロール ! カリウム ! BUN !

候補病名

検索ワード: 実行

- 1 黄疸 +
- 2 肝癌 +
- 3 肝硬変症 +
- 4 肝障害 +
- 5 急性肝炎 +
- 6 劇症肝炎 +
- 7 原発性硬化性胆管炎 +

病名を設定すると青い「！」アイコンに変わります。※同じ適応病名の項目も一緒に青色に変わります。

行為

行為入力 算定セット 過去 チェック

<検査項目>

BIL/総 ! BIL/直 ! TP ! Alb !
AST ! ALT ! ALP ! LD !
yGT ! ChE ! Amy ! CK !
Tcho ! HDLコレステロール ! TG !
ナトリウム及びクロール ! カリウム ! BUN !
クレアチニン ! UA ! グルコース ! 末梢血液一般 !
HbA1c !
末梢血液像 (自動機械法) ! NTproBNP !
CRP !

<行為備考>

☐ 定期算定として登録

保険: 国保 (3割) 公費:

カルテの保険病名欄には、選択した病名が設定されます。「疑い」のチェックは自動で付かないので必要に応じて付けてください。

保険病名

病名追加

急性肝炎 転帰 ▼選択

☒ 主病 ☐ 急性 ☐ 疑い

4. 疑い病名の「疑い」からチェックを外した際、中止に転帰した疑い病名と確定病名を同時に登録できるようにしました。

カルテで疑い病名を付け保存します。

The screenshot shows a sidebar on the left with checkboxes for '診療科目-1' through '診療科目-4'. The main area is titled '保険病名' (Insurance Disease Name). Below the title is a '+ 病名追加' (Add Disease Name) button. The first entry is '肝硬変症' (Liver Cirrhosis). To its right is a '転帰' (Outcome) dropdown menu set to '▼選択' (Select) and a '削除' (Delete) button. Below the disease name are three checkboxes: '主病' (Main Disease), '急性' (Acute), and '疑い' (Suspected). The '疑い' checkbox is checked and highlighted with a red box.

次回以降の診察で疑い病名を確定病名に変える際、カルテの保険病名欄にある“(疑い)”のチェックを外します。

The top screenshot shows the '保険病名' section with the '肝硬変症' entry. The '疑い' checkbox is checked. A red box highlights the entry, and a red arrow points down to the bottom screenshot. The bottom screenshot shows the same entry after the '疑い' checkbox has been unchecked, and the text '(疑い)' is now in parentheses next to the disease name. The '転帰' dropdown menu is still set to '▼選択'.

カルテを保存すると疑い病名が転帰処理され、確定病名も追加登録されます。

The screenshot shows the '保険病名' section after saving. The first entry is '肝硬変症' with the '疑い' checkbox checked. The '転帰' dropdown menu is now set to '中止' (Stop), and the date '2021-06-30' is entered in the adjacent field. The '削除' (Delete) button is visible. Below this entry is a new entry for '肝硬変症' with the '疑い' checkbox unchecked, and the '転帰' dropdown menu set to '▼選択'.

5. ORCA 送信でその他の選択式コメントに対応しました。

※日レセ ORCA、もしくはオンプレ ORCA（ver.5.1）をお使いいただいている場合にご利用頂けます。

選択コメントの吹き出しに入力した年月日やコメントが ORCA に送信されるようになります。

選択コメントについては、コメントコードの頭の数字によって年月日・時分・分・文字・・・と分類されており、今回対応するのが下記となります。

【共通の仕様】

- 値は半角で入力してください。
- 指定された形式でご入力ください。
形式が異なると吹き出しに入れた内容が正しく ORCA に飛びません。
- 過去に ORCA 側に入れた値をモバカルで過去 DO すると、入力形式が指定されたものと異なってしまうため正しく ORCA に飛びません。過去 DO する際は、モバカルの吹き出しに入力したものを DO してください。
- 今回のリリースに伴い、該当の選択コメントにはコメントの後ろにコメントコードが表示されるようになりました。

9-5.選択コメント（在宅）

訪問点滴

検索

NO	名称	点数	数量	単位	追加
1	点滴注射年月日（在宅患者訪問点滴注射管理指導料）(850100124)	0	1		+

※選択コメントの一部は、ORCA などレセコン側で自動付与されるものもあります。

詳細はレセコン側のサポートにご確認ください。

①8501XXXXX について

吹き出しに年月日を「502-02-01」の形式で入力してください。

月日の前ゼロは省略可能です「502-6-1」。

年の元号を省略した場合は、5（令和）とします。年は西暦4桁も可能ですが、展開時に和暦変換します。

ORCA では、下記の内容で届きます。

診区	入力コード	名称
14	.140	* 在宅料
	850100133 502 02 01	緊急受診した年月日（在宅自己注射指導管理料）；令和 2年 2月 1日

※下記のコメントはカルテの日付が反映されるため、この機能の対象外です。

- 850100106：往診又は訪問診療年月日（在医総管）；（元号）yy"年"mm"月"dd"日"
- 850100107：往診又は訪問診療年月日（施医総管）；（元号）yy"年"mm"月"dd"日"
- 850100124：点滴注射年月日（在宅患者訪問点滴注射管理指導料）；（元号）yy"年"mm"月"dd"日"

②8511XXXXX について

吹き出しに時分を「12-02」の形式で入力してください。00 時 00 分は「00-00」としてください。

ORCA では、下記の内容で届きます。

診区	入力コード	名称
14	.140	* 在宅料
	851100002 06 00	訪問看護実施時刻 (夜間・早朝訪問看護加算) ; 6 時 0 分

③8521XXXXX について

吹き出しに所要時間を「120」の形式で入力してください。

ORCA では、下記の内容で届きます。

診区	入力コード	名称
14	.140	* 在宅料
	852100001 00095	診療時間 (患者診療時間加算) ; 9 5 分

④842XXXXXX について

吹き出しに検査値や回数等を数値(+1.25 など、+,-の符号もあり)で設定してください。

「単一建物診療患者数（施医総管）；」等の数量欄に数字を入れて送っていた選択コメントの場合は、吹き出しになにも入ってなければ今まで通り送信できます。

ORCA では、下記の内容で届きます。

診区	入力コード	名称
14	.140	* 在宅料
	842100041 3	単一建物患者数（在宅患者訪問薬剤管理指導料）； 3

⑤830XXXXXX について

吹き出しに理由などのコメントを入力してください。全角入力可。

ORCA では、下記の内容で届きます。

診区	入力コード	名称
13	.130	* 管理料
	830100080	情報提供先（診療情報提供料（1））；〇〇病院

※1つの吹き出しに50文字以上のコメントを入力した場合もORCAに飛びますが、
1つのコメントにはならず50文字区切りで分けて表示されます。

ORCA では、下記のように2行に分かれて載ります。

診区	入力コード	名称
14	.140	* 在宅料
	830100086	患者の病状の急変等往診が必要となった理由； -----
	830100086	患者の病状の急変等往診が必要となった理由； -----

(レセプトの載り方↓)

※マッサージ同意書（H30 版）作成時に自動作成される算定カルテのコメントも、
吹き出しから診療行為コード：830100083「同意書又は診断書に記載した病名（療養費同意書交付料）；」に付くように変わりました。

(リリース前↓)

(↓リリース後)

6. 検査項目が 41 以上あった場合に分割して ORCA 送信するようにしました。

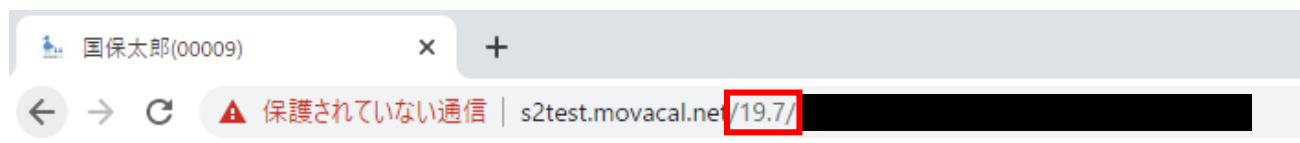
※日レセ ORCA、もしくはオンプレ ORCA (ver.5.1) をお使いいただいている場合にご利用頂けます。

1 枚のカルテに検査項目が 41 個以上あった場合でも、1 度の ORCA 送信ですべての項目が ORCA に飛ぶようになりました。

文書関連

1. 「マッサージ同意書(H30 年版)」「針及びきゅう療養費用同意書(H30 年度版)」の関節拘縮の項目の表現を「手指関節」「足関節」から「手首関節」「足首関節」に変更しました。

★「マッサージ同意書(H30 年版)」は必ず最新バージョン(19.7)のモバカルで作成してください。モバカル画面の URL に「19.7」と数字が表示されていれば最新バージョンです。それ以下の数字が表示されている場合はモバカルにログインし直して頂くとバージョンアップされます。



(文書作成画面↓)

関節拘縮	
右	☐ 肩関節 ☐ 肘関節 ☐ 手首関節 ☐ 股関節 ☐ 膝関節 ☐ 足首関節 ☐ その他 ()
左	☐ 肩関節 ☐ 肘関節 ☐ 手首関節 ☐ 股関節 ☐ 膝関節 ☐ 足首関節 ☐ その他 ()

(文書 PDF 見本↓)

病状 (該当に■印)	運動機能障害	☐ 軀幹 ☐ 右上肢 ☐ 右下肢 ☐ 左上肢 ☐ 左下肢
	筋力低下	☐ 軀幹 ☐ 右上肢 ☐ 右下肢 ☐ 左上肢 ☐ 左下肢
	関節拘縮	右 ☐ 肩関節 ☐ 肘関節 ☐ 手首関節 ☐ 股関節 ☐ 膝関節 ☐ 足首関節 ☐ その他 () 左 ☐ 肩関節 ☐ 肘関節 ☐ 手首関節 ☐ 股関節 ☐ 膝関節 ☐ 足首関節 ☐ その他 ()
	その他	☐ 廃用症候群 ☐ 認知症 ☐ 浮腫() ☐ 褥瘡() ☐ 介護度()

※文書内で「記入日」を変更する際、6/28 以前（リリース前）⇔6/29（リリース日当日）間で変更すると「関節拘縮」に付けたチェックが正しく保持されませんのでご注意ください。

一度保存したマッサージ同意書の「記入日」を変更する場合は、記入日を変更して一度保存した後に再度内容編集で入ってチェックを入れ直して頂くようお願いいたします。

「同意書」作成	
サマリー表示 過去所見 定型文	
記入日	令和3年06月29日 今日の日付
患者氏名	テスト患者
住所	
生年月日	昭和21年08月11日（74歳） 再計算
電話番号	
傷病名	
発病日（発病年を空欄にした場合不詳になります。）	平成 年 月 日
同意区分	☐ 初回の同意 ☐ 再同意
筋麻痺・筋萎縮	☐ 躯幹 ☐ 右上肢 ☐ 右下肢 ☐ 左上肢 ☐ 左下肢
筋固縮	☐ 躯幹 ☐ 右上肢 ☐ 右下肢 ☐ 左上肢 ☐ 左下肢
運動機能障害	☐ 躯幹 ☐ 右上肢 ☒ 右下肢 ☐ 左上肢 ☐ 左下肢
筋力低下	☐ 躯幹 ☐ 右上肢 ☐ 右下肢 ☐ 左上肢 ☐ 左下肢
関節拘縮	
右	☐ 肩関節 ☐ 肘関節 ☐ 手首関節 ☐ 股関節 ☐ 膝関節 ☐ 足首関節 ☐ その他 ()
左	☐ 肩関節 ☐ 肘関節 ☐ 手首関節 ☐ 股関節 ☐ 膝関節 ☐ 足首関節 ☐ その他 ()
	☐ 廃用症候群 ☐ 認知症 ☐ 浮腫 ()

文書下部（診察料・検査料請求書欄）の所在地及び名称に長い住所・名称を入力した場合、折り返し表示されるようになりました。

3.「マッサージ同意書(H30 年版)」の「印」の字を非表示にできるようにしました。また、裏面の文言を最新の内容に修正しました。

注意事項	
上記の者は頭書の疾病により療養のための医療上のマッサージを必要と認め施術に同意する。	
令和3年06月30日 テストクリニック 〒000-0000 TEL 03-0000-1111 / FAX 03-1111-2222	
保険医氏名 テスト医師	

(裏面見本↓)

同意書の交付について

(裏面)

○同意書交付の留意点

- 1 患者があん摩マッサージ指圧の施術を受け、その施術について、療養費の支給を受けるためには、あらかじめ保険医から同意書の交付を受ける必要があります。
 - 2 あん摩マッサージ指圧の療養費の支給対象となる適応症は、一律にその診断名によることなく筋麻痺・筋萎縮・関節拘縮等、医療上マッサージを必要とする症例です。
 - 3 貴院にて患者に治療を行う場合であっても、患者に同一疾病の同意書を交付することは可能ですが、同一疾病の場合、貴院での治療が優先されるため、貴院にて患者に医療上のマッサージを行う日に患者があん摩マッサージ指圧の療養費の支給を受けることはできません。
 - 4 来院した患者から同意書の発行の依頼があった場合、患者を診察し、患者に同意書を交付するようお願いします。
- ※ これにより同意書の交付を行う場合、同意した保険医は、あん摩マッサージ指圧の施術結果に対して責任を負うものではありません。また、無診察同意を禁じた保険医療機関及び保険医療費担当規則第17条の「保険医は、(中略)同意を与えてはならない。」に違反するものではありません。なお、同意書の交付は、初診であっても治療の先行が条件とはなりません。
- 5 「症状」欄の6段目の「その他」欄は、1段目又は5段目の筋麻痺・筋萎縮・関節拘縮以外の医療上マッサージを必要とする症状がある場合、当該症状と該当する部位(部位が特定できる場合)を記載してください。また、「症状」欄の部位と「施術の種類・施術部位」欄の部位が異なり、「症状」欄の部位以外への施術が必要な場合には、「その他」欄にその施術が必要な理由を記載してください。
 - 6 あん摩マッサージ指圧の施術に当たって注意すべき事項や要加療期間等がある場合には、「注意事項等」欄に記載するようお願いします。
 - 7 保険医の記名押印は、保険医の署名でも差し支えありません。

○再同意(貴院において「初回の同意」の場合を含む。)の留意点

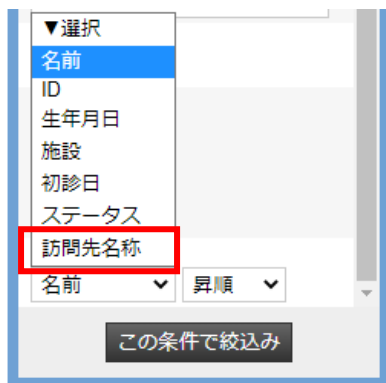
- 8 保険医から同意書の交付を受け、あん摩マッサージ指圧の施術を受けている患者が、6ヶ月を超えて引き続きマッサージを受けようとする場合又は1ヶ月を超えて引き続き変形徒手矯正術を受けようとする場合、再度、保険医から同意書の交付を受ける必要があります。
- 9 上記8の再同意に当たり、患者があん摩マッサージ指圧師の作成した施術報告書を持参している場合(又はあん摩マッサージ指圧師が患者に代わり施術報告書を事前に貴院に送付している場合)は、施術報告書の内容をご確認願います。
- 10 上記8の再同意に当たっても、患者を診察し、患者に同意書を交付するようお願いします。

※ この同意書は、「はり師、きゅう師及びあん摩・マッサージ・指圧師の施術に係る療養費の支給の留意事項等について」(平成16年10月1日付保医発第1001002号)に基づくものです。

療養費の支給決定は、健康保険法、船員保険法、国民健康保険法又は高齢者の医療の確保に関する法律により保険者(後期高齢者医療広域連合を含む。)が行うとされていますが、療養費の支給は療養の給付の補完的役割を果たすものであり、保険者ごとにその取扱いに差異が生じないよう、取扱い指針としての支給基準等を厚生労働省が通知等により定めております。

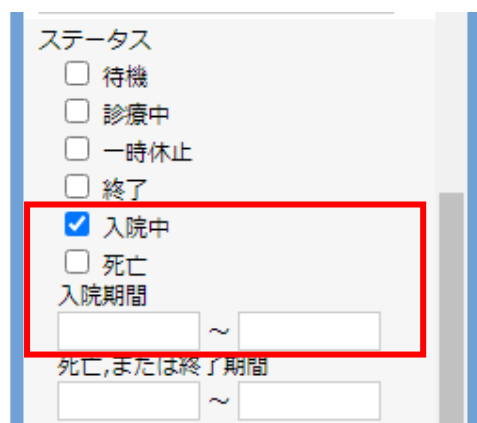
軽微な修正

1.患者情報＞詳細検索の並び順に訪問先名称を追加しました。



2.患者情報の詳細検索で入院の期間を指定できるようにしました。

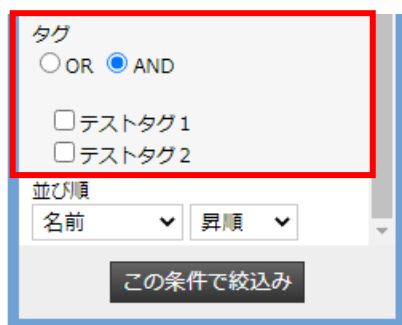
患者サマリ＞入退院履歴に登録してある期間を元に抽出します。指定した期間に1日でも被っていれば抽出対象として扱われます。



• 期間を指定しなければ現在のステータスが入院中の患者を抽出します。

• 期間を指定した場合は現在のステータスに関係なくその期間中に入院していた患者を抽出します。

3.患者情報のタグ検索に AND 指定を追加しました。



4.レセプト一覧の画面に診療タイプを追加しました。

「▽」のアイコンを押すと、カルテの診療タイプを元に並べ替えができます。

レセプト一覧 1件のレセプトが該当しました									
レセプトID	診療日時 ▾	患者名 ▾	ID ▾	医師 ▾	医師ORCAID ▾	診療タイプ ▾	ステータス ▾	ORCA登録	同日
38232	5/31(月) 11:33	患者一郎	010101	医師三郎	10003	定期訪問	診察完了	未送信	ORCA送信

5.代行入力の画面にページ指定を追加しました。

ホーム>代行入力画面で、各ページを直接指定して移動できるようになりました。



6.「保留タスク」のタスク数も表示されるようにしました。

7.「保留タスク」からタスクを「完了」できるようにしました。

メッセージ数は赤い丸で表示されます。

また、保留タスクタブからもタスクを「完了」できるようになりました。

8.FAX の入力用ポップアップの表示で背面の画面が隠れてしまう問題に対応しました。

9.自費コードを検索で表示させてから行為に追加すると単位が表示される
不具合を修正しました。

行為入力

戻る

自費・セット

診断書

検索

NO	名称	点数	数量	単位	追加
1	診断書	5000	1		+

行為

行為入力 算定セット 過去 実行

【960】診断書 1

<行為備考>

☐ 定期算定として登録

保険: 後期高齢者 (1割) 公費: ☐ PCR検査

10.カルテの編集画面で認知症自立度の表示が消えてしまうのを表示する
ようにしました。

テスト カンジャ

テスト 患者 要注意 施2

ID:000002

昭和48年04月03日生 48歳 男性 介護度:要介護

認知症自立度:Ⅲa

テスト施設

テスト

テスト2

過去加 加行入力 検査結果 サマリ 医事文書 書類BOX メモ 物品 サイン

編集完了

中断

所見

過去 手書 定型 検査 オフライン保存 サマリ

診療タイプ ▼選択 診療科: 内科 ▼